

山形県立東高等学校 2020年3月卒業生への祝辞

同窓会会長 高橋一夫

みなさん、ご卒業おめでとうございます。
青春まっただ中の3年間はいかがだったでしょうか？
親しい友人は見つかりましたか？
いい先生に出会いましたか？
ボヤっとでも、将来進みたい道は見つかりましたか？
そして、楽しかったですか？

これから大多数のみなさんは大学で学び、社会人となり、伴侶を見つけ、子供を育て、私の年になっていきます。

その間、一人一人異なる波乱万丈な人生を送ることになるわけですが、その一瞬一瞬を味わっていただければいいなと思います。

目的のために今の時間を犠牲にしている、とは思わないで、今の時間もかけがいのない大切な人生として受け入れていただければと思うわけです。

最後に、米国の実業家でアップル創業者のスティーブ・ジョブズ（1955～2011）の言葉をはなむけとして贈ります。

私たちが現在使用している情報機器の中核を世に送り、56年間の人生を駆け抜けて行った方の言葉です。

「知っていると思いますが、私たちは自分たちの食べる食べ物のほとんどを作ってはいません。

私たちは他人の作った服を着て、他人のつくった言葉をしゃべり、他人が創造した数学を使っています。

何が言いたいかというと、私たちは常に何かを受け取っているということです。

そしてその人間の経験と知識の泉に何かをお返しができるようなものを作るのは、すばらしい気分です。」

ご卒業、おめでとうございます。